

# 米国ウイグル強制労働防止法について

- 米国議会において、ウイグル製品の輸入を原則禁止する「ウイグル強制労働防止法」が成立。

(2021年 12/8下院、12/16上院にて可決。12/23に、バイデン大統領が署名し成立。)

## 法律概要

- ① 新疆ウイグル自治区で一部なりとも採掘、生産、製造された製品は全て強制労働によるものと推定し輸入を禁止（これまでも対象であった綿、トマト等から全製品へと対象拡大）。輸入禁止を避けるには、強制労働に依拠していないこと等を輸入者が証明する必要がある。
- ② 米政府に対し、ウイグル強制労働問題に対処するための同盟国、パートナー国との連携など外交「戦略」策定を義務付け
- ③ 新疆ウイグル自治区での人権侵害に関する制裁（資産凍結・米国入国・滞在禁止等）発動理由として「強制労働による人権侵害」を追加
- ④ 米政府に対し、新疆ウイグル自治区で強制労働を行っている組織や優先的に取り締まるセクター等のリスト化、物品の特定方法など法執行のための「戦略」策定を義務付け